

企 画 名:若狭の原発の避難計画徹底検証

団 体 名:避難計画を案ずる関西連絡会

## 1. 報告要旨

今期の活動は、40 年越え老朽原発の寿命延長に反対する活動と、安定ヨウ素剤の事前配布を求める活動が中心となりました。

老朽原発の寿命延長については、安全性問題や被ばくの問題を中心にした[カラーリーフ](#)を 6 月に作成し、反対の世論を高めるために学習会等で利用されました。福井・関西・中部・首都圏の団体と共に、老朽原発廃炉を求める署名活動にも取り組み、11 月 13 日には署名集約と各地の活動を交流する「琵琶湖を守れ」集会を開催し、「[老朽原発美浜 3 号も廃炉に！ 11・13 琵琶湖集会アピール](#)」を出しました。11 月 15 日には、26,151 筆の署名を滋賀県に提出し、「琵琶湖をあずかる県としては、老朽原発の再稼働には反対」との回答を得ました。

安定ヨウ素剤の事前配布を求める活動は、50km 圏内で独自に事前配布に取り組まれている兵庫県篠山市を 4 月に訪問し、副市長や委員会の皆さんと面談し、福島原発事故の深刻さと正面から向き合った活動に接することができました。訪問記は、「[安定ヨウ素剤事前配布の篠山市視察報告集](#)」として発行しました。福井・関西の 30km 圏内では、浪江町から避難されている方のお話し会等を通じて、事前配布を求める署名や議会請願、住民アンケート調査等も取り組まれました。また、30km 圏内全市(約 15 万人)で事前配布を開始した茨城県ひたちなか市を訪問し、福島原発事故の教訓から 5km で線引きすることはできないとして全市で事前配布を実施している取り組みを知ることになりました。国や県の方針では 5km 以遠は事前配布を認めておらず、交付金で賄われている丸剤・ゼリー剤を使用させないという事態について、「誰のための安定ヨウ素剤か」と全国にこの理不尽な現状を伝えていきました。3 月 31 日には「[安定ヨウ素剤の事前配布を求める院内集会 & 政府交渉](#)」を全国の市民団体と共に開催し、交渉では、3 才未満児用のゼリー剤について、ひたちなか市の 5km 圏内は交付金分を使用でき、30km 圏内も協議することを確認しました。また、これまで独自購入さえできなかった篠山市でもゼリー剤の購入が可能だということを確認し、一歩前進しています。

8 月には福井県・京都府の合同広域避難訓練が実施され、安定ヨウ素剤の配布・服用方法、スクリーニングの状況等について監視行動を行いました。福島原発事故を省みない形だけの訓練の実態を明らかにし、政府交渉や自治体申し入れでも取り上げ、避難計画の実効性のなさを訴え、再稼働に反対する活動に役立てていきました。[監視行動の報告集](#)を発行し、福井・関西の市民や議員、自治体にも配布し、防災訓練が実施される他府県にも広がりました。

生活に結びついている避難計画の問題を通じて、今後も、原発の再稼働反対・廃炉を求める活動を強めていきます。

## 2. 成果物

1. パンフレット「安定ヨウ素剤事前配布の篠山市視察報告集」[目次](#)
2. カラーリーフレット「[40 年超えの老朽原発はとりわけ危険 高浜 1・2 号、美浜 3 号 廃炉署名にご協力を！](#)」  
5,000 部発行 完売(9 月末時点)
3. 緊急署名を規制庁に提出(2016/06/16)  
熊本地震と島崎邦彦氏の警告を踏まえ、原発の停止・地震動見直しを求める[緊急要請](#)(賛同団体:70 賛同個人:742 人)

4. <a href="#">抗議声明</a> 発出 高浜原発 1・2 号機の運転期間延長認可に抗議(福井・関西・中部・首都圏の 19 団体と共に: 2016/06/20)
5. <a href="#">署名第一次提出と院内集会・政府交渉</a> 老朽原発(高浜 1・2 号、美浜 3 号)を廃炉に! (2016/06/29) 第一次署名集約 9,561 筆 院内集会・政府交渉参加: 約 70 名
6. 関西広域連合を構成する各府県知事へ老朽原発廃炉表明を求める <a href="#">要望書</a> 発出(2016/07/04)
7. <a href="#">共同声明「入倉・三宅式の過小評価を熊本地震が証明」</a> を 発出(2016/07/20)
8. 緊急要請・院内集会 「原発の地震動見直しと美浜 3 号審査中止を求めよう!」(2016/07/26) <a href="#">緊急要請書</a> を規制庁に提出: 短期間で 98 団体と 565 名の個人
9. 「脱原発は暮らしを守る要求 福島から避難 菅野さん、糸島で語る」『西日本新聞』(2016/08/10)
10. 「 <a href="#">京都府南丹市美山町で、映画上映会と菅野みずえさんのお話し会(8 月 27 日)</a> 」『毎日新聞/福井版』 (2016/08/24 日)
11. 「福井・京都府等の防災訓練 監視行動の報告集 福島原発事故を省みたのか?」(10 月: 第一刷 500 部、11 月: 第二刷 400 部) <a href="#">目次</a> 「 <a href="#">広域避難訓練“絵に描いた餅” 福島省みず実効性疑問 市民団体報告書 / 福井</a> 」『毎日新聞/福井版』 (2016/11/9) 「 <a href="#">県外避難の原子力防災訓練 汚染検査国指針沿わず</a> 」『福井新聞』(2016/09/30) 高浜 3・4 号運転差止仮処分裁判の大阪高裁抗告審で、原告側準備書面での参照
12. 名古屋地裁で高浜 1・2 号廃炉を求める裁判(第 2 回法廷) 菅野みずえさん意見陳述(2016/10/26) <a href="#">原告陳述書</a>
13. 若狭の原発から 30km 圏: 京都府・滋賀県の保育所・学童施設等へのアンケート結果公表 <a href="http://www.jca.apc.org/mihama/bousai/h_questionnaire161027.pdf">http://www.jca.apc.org/mihama/bousai/h_questionnaire161027.pdf</a>
14. 舞鶴市朝来西自治会で菅野みずえさんお話し会(2016/10/29) 「 <a href="#">避難生活の困難さなど訴え 福島で被災の女性、京都・舞鶴で講演</a> 」『京都新聞』(2016/11/3)
15. 大阪市へ申し入れ 自主避難者の住宅無償継続を求めて。避難関西も協力して参加(2017/11/09) 「 <a href="#">福島原発 住宅無償継続求める 自主避難者ら大阪市と交渉</a> 」『毎日新聞』ほか(2016/11/10)
16. 老朽原発美浜 3 号も廃炉に! 11・13 琵琶湖集会 / 15 日に廃炉署名(合計 26,151 筆)を滋賀県庁で提出 「 <a href="#">老朽原発美浜 3 号も廃炉に! 11・13 琵琶湖集会アピール</a> 」 『美浜 3 号機廃炉主張を』府内や滋賀の反原発団体 滋賀県知事へ署名』『毎日新聞』ほか(2016/11/16)
17. 美浜 3 号寿命延長認可に抗議する、 <a href="#">共同声明</a> を 発出(11 月 16 日琵琶湖集会実行委員会)
18. 舞鶴市朝来西町自治会と舞鶴のママの会が、安定ヨウ素剤事前配布を求める署名を市に提出。避難関西は、 <a href="#">幼稚園等への配布を舞鶴市に要請</a> (2017/02/06) 「希望者に事前配布を 舞鶴の住民団体、市に要望書」『京都新聞』ほか(2017/02/08)
19. 避難者の住宅支援無償継続を求めて京都市 <a href="#">申し入れ</a> (2017/03/06)
20. ひたちなか市ゼリー状安定ヨウ素剤問題 交付金分を渡すように茨城県に <a href="#">申し入れ</a> (2017/03/28) 「30 キロ圏ヨウ素剤配布を 東海第二市民団体、県に要望書」『東京新聞』茨城版(2017/03/29)
21. 安定ヨウ素剤の事前配布を求める院内集会 & 政府交渉(2017/03/31) 「 <a href="#">院内集会と交渉の報告</a> 」『美浜の会ニュース 146 号』 <a href="#">交渉での確認点</a> (4 月 15 日版)
22. <a href="#">会のロゴマーク</a>